

タイトル「2013 年度シラバス」、開講所属「工学部(平成 22 年度以前入学)-材料工学科」

シラバスの詳細は以下となります。

学期	後期	曜日・校時	金2
開講期間			
必修選択	選択	単位数	2.0
時間割コード	20133505188001	科目番号	35051880
授業科目名	職業指導Ⅱ		
編集担当教員	宮崎 實		
授業担当教員名(科目責任者)	宮崎 實		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	宮崎 實		
科目分類	専門(選択)[情報]、教育職員免許科目		
対象年次	3 年, 4 年	講義形態	講義科目
教室	[工]12		
対象学生(クラス等)	全学科 4 年次		
担当教員 E メールアドレス	mmyzk@kpa.biglobe.ne.jp		
担当教員研究室			
担当教員 TEL	095-837-0492		
担当教員オフィスアワー	講義後随時		
授業のねらい	学校の教育活動全体を通して個々の生徒の能力、個性等を的確に把握し、その発達を促し、さらに生徒が個性に応じて主体的に進路を選択し自己実現を図るための指導、援助の実践について学ぶ。		
授業方法(学習指導法)	講義形式		
授業到達目標	高等学校で教師として職業(進路)指導に関わることを念頭において、職業指導の基礎理論と生徒が自ら考え主体的に進路を選択できる能力を培うための具体的な実践活動を学び、進路指導のあるべき方向を考察する。		
授業内容	回	内容	
	1	進路指導の概念と法理(教育基本法、学校教育法、学習指導要領に基づく法	

	規定と進路指導の位置)
2	進路指導の活動領域(教育活動全体における進路指導のあり方、組織的な活動の全体構想について)
3	自己理解(生徒理解)(発達段階における自己概念の形成、変容、確立)の実践的活動
4	人間理解の基本的立場(印象的・主観的理解、科学的・客観的理解、人間的・共感的理解)
5	進路に関する諸検査、調査(検査方式の特質と解釈)
6	個人資料の収集と活用(各種検査による分析とデータの活用、管理、教育的加工)
7	職業レディネステスト(実習)
8	同上(テストにより、自己のプロフィール作成し、自己分析を行う)。職業指導(進路)における活用法。
9	進路情報に関する活動(情報の収集と分析、情報の教育的加工と活用)
10	啓発的経験を得させる活動(インターンシップ、就業体験等の計画、指導、援助)
11	進路相談の基礎となるカウンセリング(特性、因子に基づくカウンセリング)
12	非指示的カウンセリング(受容、共感、傾聴、カウンセリングの展開方法を理解する)クライアント中心
13	循環的手法によるカウンセリング
14	教育評価と進路指導評価、追指導
15	キャリア教育の推進(今後キャリア教育が求められる社会と教育環境)
16	試験
キーワード	
教科書・教材・参考書	講義資料(レジュメ)を配布する。参考図書(進路指導・キャリア教育の理論と実践)日本文化科学社
成績評価の方法・基準等	授業への積極的参加とプレゼンテーション(20点)、課題レポート(20点)、定期試験(60点)
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	本科目は教職免許(高等学校一種)取得に必修
学習・教育目標	
備考(URL)	

備考(準備学習等)
